



まちづくり通信



互いに支え合って固有の自然や歴史文化を守り暮らしやすい地域環境をつくる

高南保育園おゆうぎ会

だんごの木ならし(中原集落)



だんごの木を咲かす 中原 鈴木 利文

昔は、小正月伝統行事として、だんごの木を飾り五穀豊穡を願っていた家が多くありましたが、今ではほとんど見られなくなりました。

中原長寿会が数年前から集落センターにだんごの木を飾り地区の豊作と無病息災を祈願しています。

今回のだんごの木は、岩沢昭次会長が選んだ枝ぶりの良い立派な「みずき」に、長寿会の方と中原PTAの方で米粉を練って紅白の団子を作り小学生が、八方に伸びた枝にたくさんの団子と飾り物を付けてだんごの木をきれいに咲かすことが出来ました。

みんなでだんごの木を咲かせたあとは、白玉入りのおしるこを食べて楽しいときを過ごしました。今後も続いていきますように!



門松づくり(高根集落)

バランスの良い門松を 高根公民館役員 遠山 昭和

昨年12月31日に、毎年恒例の歳神様を迎える行事、お正月飾り「門松作り」を公民館役員7人で作りました。土台となる^{こも}ところには(薦)(あらく織ったむしろ)を巻き、荒縄で3段階に七・五・三と縁起を担いで結び、飾りつけも松・竹・梅が基本ですが、高根集落では、「ゆずり葉、五葉松、南天も入りより華やかさが出るよう役員で何度も話し合いバランス、見栄えが良い門松ができるようを心掛けて作りました。

役員の構想もうまくいき、良い門松が出来たのではないかと思います。

大きい門松2個、小さい門松2個の計4個作成し、集落の玄関口である雲上橋に大2個、区役場の玄関先に小2個設置し、新年に向けて心も新たに役員一同集落の皆さんの安全を祈願いたしました。



朝日みどり小学校4年生の総合学習!

関口 海沼 順一

朝日みどり小学校では総合学習の一環として地域の歴史、生活文化産業等について学習しています。今年度、4年生11人が関口のおけさ柿栽培を学ぶことになり、私が学習の手伝いをする事になりました。6月11日、柿団地に於いて、1回目の学習会を実施、関口柿出荷組合の概要、剪定、防除、^{ていぶ}敵蕾摘果、



施肥等の作業管理について説明。子ども達からは「団地の柿は何本位ありますか?柿の寿命はどれ位ですか等々」大人では考えられない率直な質問があり感心しました。

2回目の学習は11月6日、選果場を見学、あいにく出荷量が少量のため選果場は休みでありましたが、出荷の流れ、秀品、優品、L、Mサイズ選別、渋抜き等について説明、その後柿畑に於いて収穫作業。収穫作業はほとんどの子どもが初めてであり、ハサミの使い方から指導しました。今年は豊作であり子ども達には沢山収穫していただきました。



11月18日、学習成果の発表会に招かれ、今まで学習したことが寸劇で、一年間の柿栽培管理作業、柿の発育、柿は2日酔いに効果がある等、2回の学習で教えたことが一つも漏れがなく発表され、また子ども達が柿について調べて勉強したことに感心しました。

試食会では子ども達が作ってくれたフルーツサラダが大変美味しかったです。

今後、総合学習の場をを広げ地域と学校が密着することが子ども達の大事な教育だと思っております。



12月5日(金)高南保育園おゆうぎ会!

北大平 宇鉄 康裕

おゆうぎ会も今年で最後となった我が家は家族皆で見に行きました。家では末っ子の次男も保育園に行けば、立派な?お兄さん。

慣れない楽器に真剣に取り組む姿や、大きな声で歌う姿など、なかなか家では見られない様子を見られてとても良かったと思いました。



おゆうぎ会当日は雪でしたが、高南保育園のおゆうぎ室は、地域の方やおうちの方々にいっぱいでした。

大勢の人を前に子ども達は少し緊張していたよ

うですが、たくさんの声援や拍手をもらい、子ども達の大きな自信につながったと思います。

また、私たち大人も、子ども達からたくさんのパワーをもらいました。

最後になりましたが、準備や指導をして下さった先生方大変ありがとうございました。



アロハ岩沢の皆さんも参加

一年間の活動を振り返って(各部会)

開発交流部 遠山 悦男
副部長



開発交流部の事業は、十一月十六日(日)、市内外より八十名を超える参加者を迎え、大盛況に終えることができました。
新たなスタッフに黒田集落の方々も加わって地元食材を生かした料理は大好評でした。
また、参加者の中には手話で通訳して下さる光景も見受けられ、何か「ほっこり」とした気持ちになり、やがて良かつたと充実した思いになりました。
地域の方々の交流や、たかね地域の情報発信の場としても、是非継続していきたいと思えます。

健康福祉部 今井 ヒサ子



「新学期と夏休み後一ヶ月間ずつ校門前でのあいさつ運動」「秋の作品展交流広場でのあいさつ運動」「夏休み中みんなでラジオ体操」以上の活動を重点に行ないました。

児童の皆さんの元気な声にパワーを頂いたり、ハイタッチしたりと交流を深め子ども達とのふれあいの大切さを感じました。

また夏休みのラジオ体操では、仕事の時間をうまく調整して、子ども達と一緒に取り組んでやったことは、どこの集落も子ども達が少ない中、皆さんの協力をいただきながら楽しく活動することができました。

また、Tシャツの配布の効果もあり少しずつ参加者も増えてきました。来年度も各世帯から大勢の参加を願っています。

まちづくり協議会の全体行事にも参加して、地区のボランティアの方々と交流することができ、私自身の大切な宝ものになりました。

今年一年本当にありがとうございました。

環境安全部 岩沢 和英



環境安全部では、花いっぱい運動と集落環境美化運動を展開してまいりました。

環境美化運動では、各集落にてゴミ拾い事業を実施したところ、保育園児からお年寄りまで総勢500人を超える参加者が集まり地元の方々の環境に対する熱意を感じられましたので、絶対にゴミのポイ捨てはやめましょう。

一方の花いっぱい運動では、昨年の岩沢く野村間のスイセン植えに続き、今年度は中原集落の方の協力により、朝日郵便局より中原方面に約1800m間にスイセンの球根植えを実施、春に岩沢橋から中原集落入口の片側に花が咲きますので楽しみにしてください。また、みどり小学校の未使用の花壇を借りて、松葉菊を植えてありますので小学校へおいでの際はどうぞご覧になってください。

地域振興部 板垣 寿海



この一年間を振り返り、十月十八日みどり小学校で行われた作品展での餅つきが印象的でした。

昨年は、子ども達が恥ずかしがってあまり餅をつきませんでした。しかし、今年は順番待ちをするほど列ができ、餅をつく姿にも力強さを感じました。自分がついた餅は特別な味がしたのではないのでしょうか。

これからも、子供たちの成長する姿を見るのが楽しみです。ご協力いただきました皆様ありがとうございました。

集落活動

薦川集落 雪おろしは重労働だよ!

雪おろしは大変だ!

薦川 小田 弘

私の集落(薦川)は、高根、荒沢、蒲萄集落に並ぶ豪雪地域のため、例年二回から三回の雪おろしとなっています。

この冬は、急な大雪のため昨年暮れの十二月二十八日に「正月中の雪おろし作業を回避したい」と言う区長さんの配慮もあり集落総出で行われました。当集落も業者さんによる排雪作業が必要となるため、事前に日程を決めて一斉雪おろしとなりました。

積雪は多い時で、二メートルを超え、る年もあり毎日の雪除け作業もひと苦勞です。

どこの集落も同様に高齢化が進んでいて大変な重労働のため、作業中の事故には充分注意して周りの人達と声かけあつて助け合いながら安全に気をつけて行っています。



レットトライ関口の柿

朝日どり小 四年 海沼 文香

大きくておいしい柿にするためには、さいている花をつむそつです。それを聞いてびっくりしました。その他に、草取りやえだ打ちなど、いっぱい仕事をすることが分かりました。柿を育てるのは大変だなと思いました。

柿は二日よいに効くそうです。さつそくお父さんに教えてあげました。十一月に発表会をしました。きん張したけど、喜んでもらって楽しかったです。



第37回如月カップバレーボール大会

バレーボールで運動不足解消だ

昭和50年代、2月の行事がなく運動不足解消のためにと始まったバレーボール大会。

参加者の年齢も35歳から60歳前半までの男女混合チーム。ファインプレーあり、珍プレーありで館内は拍手と笑いで盛り上がり、若い人も若さも大活躍。

成績は、Aブロックで関口遊INGチームが二年連続優勝、Cブロックで高根Zチームが優勝を飾りました。

関口遊INGチームの佐藤光平さんは「怪我なく無事に四試合を皆で全力プレーできました。若い女性の参加もあり、集落内の交流も図れました。」と話してくれました。

いい汗をかいた後の懇親会も各チーム親睦を深められ楽しい一日となりました。



- 発行 たかねまちづくり協議会
- 編集 地域振興部
- 連絡先 Tel.0254-72-6881 Fax0254-72-0328
E-mail as.shinko-chiiki@city.murakami.lg.jp
- 事務局 〒958-0292 新潟県村上市岩沢5611番地
(村上市朝日支所地域振興課内)

編集後記

今回のたかねまちづくり通信では、各集落の正月行事について掲載いたしました。他の集落の行事を見る機会は少ないと思いますので、この「まちづくり通信」で見ただけならと思います。

たかねまちづくり協議会も4年目を迎えます。協議会の活動を通じて、地域の行事や文化などを知っていただけるよう今年も活動していきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

(飯沼 聡)